

# 火伏せの銀杏

NO. 9



保存樹指定樹木標識	
樹種	イチョウ
樹高	50~60m
幹周径	4.6m
樹齢	350年
指定年月日	平成22年12月8日
滋賀県産林業振興課 林業推進課 林業課	



## 杉野百景の紹介

303号線を北上すると農協があり、それを右に曲がると向井という村があります。その村の元龍寺というお寺のそばに「火伏せの銀杏」という樹齢約350年、高さ約20mの大きな銀杏の木があり、この木は滋賀県指定自然記念物に指定されています。村の小高い場所にあり、今も人々を見守り続けています。この木は、今から約250年～350年前（江戸時代）に50数戸の民家が焼失するという2回の大火に見舞われましたが、この木のおかげで神社や寺は大火の難を免れたと伝えられています。このことから、人々に「火伏せの銀杏」と呼ばれています。

## 登録した理由

小さいころから、おばあちゃんやおじいちゃんに教えられてきた木だったので、登録しました。秋には、ギンナンやきれいな黄色のイチョウの葉を落とし、地面が黄色のじゅうたんのようになってとてもきれいなので、杉野に来た時にはぜひ見てください！